

I. 講演 (学会・研究会、国際学会、地域の講演会、ポスターセッション、一般向け公開講座等)

1. 山田昌和：充血を見たら前眼部疾患の鑑別ポイント. 第 12 回九州眼科アカデミー, 福岡, 2018 年 4 月 14 日.
2. 井上真：難治症例へのチャレンジ硝子体手術. 第 3 回中四国 Retina Conference, 高松, 2018 年 4 月 14 日.
3. 平形明人：緑内障眼に合併する網膜分離様所見と治療. 第 75 回栃木県眼科集談会, 栃木県下野, 2018 年 4 月 15 日.
4. 平形明人：乳頭ピット黄斑症. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-22 日.
5. 山田昌和：全身薬による眼表面の副作用. 教育セミナー, 最近話題になる全身薬と眼副作用. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-4 月 22 日.
6. 山田昌和：眼科術後感染の予防と対策. 第 67 回専門医制度講習会, 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-22 日.
7. 井上真：Swept Source DRI OCT Triton 活用ガイドンス. SS-OCT は術後診療をどう変えたか?. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-4 月 22 日.
8. 井上真：増殖膜への処理を再考する「膜処理」第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-4 月 22 日.
9. 北善幸, 齊藤恒浩, 村井顕子, 五月女典久, 堀江大介, 平形明人：原発開放隅角緑内障における視神経乳頭周囲 OCT パラメーターと機能検査の相関. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-22 日.
10. 佐野公彦, 井上真, 伊東裕二, 廣田和成, 厚東隆志, 平形明人：PDR における 25 ゲージ手術と 27 ゲージ手術の比較検討. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-22 日.
11. 安藤良将, 慶野博, 宮東昭彦, 梅澤一夫, 平形明人, 岡田アナベルあやめ：ヒト網膜色素上皮細胞株に対する NF- κ B 阻害剤 DHMEQ の抗炎症効果の検討その 2. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-4 月 22 日.

12. 津田麻祐子, 慶野博, 中山真紀子, 倉井大輔, 高橋あずさ, 渡辺交世, 岡田アナベルあやめ : CMV 網膜炎を発症した Good 症候群の 1 例. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-4 月 22 日.
13. 山田健司, 佐野公彦, 井上真, 高橋洋如, 加藤悠, 伊東裕二, 北善幸, 廣田和成, 厚東隆志, 平形明人 : 当院での網膜剥離に対する手術の比較検討. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-22 日.
14. 馬場隆之, 坂本泰二, 平形明人, 山本修一, 西塚弘一, 厚東隆志, 山切啓太, 門之園一明, 大路正人, 山下英俊, 小椋祐一郎, 網膜硝子体学会疾患登録委員会 : 網膜硝子体学会・治療情報データベース事業に於ける裂孔原性網膜剥離の術後 3 ヶ月成績. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-22 日.
15. 小笠原雅, 山本亜希子, 丸子一朗, 坂垣可奈子, 長谷川泰司, 荒川久弥, 中山真紀子, 古泉英貴, 岡田アナベルあやめ, 飯田知弘, 石龍鉄樹 : 「滲出型加齢黄斑変性治療に対する 1 か月毎 Treat and Extend 法の予後予測因子」第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-22 日.
16. 重安千花 : 患者背景からみた感染性角膜炎の起炎菌の動向. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-22 日.
17. 重安千花 : 患者満足度を科学する～ドライアイ患者さんの患者満足の向上をめざして～. 第 122 回日本眼科学会総会, 大阪, 2018 年 4 月 19 日-22 日.
18. Ruriko Hayakawa, Syunichi Morikawa, Kaori Komoike, Shuji Kitahara, Kazuhiko Shimizu, Masae Morishima, Hiroki Fujieda, Taichi Ezaki: Choriocapillaris during MNU-induced photoreceptor cell degeneration in mice. 第 122 回 日本眼科学会総会、大阪、2018 年 4 月 19-22 日.
19. 井上真 : 網膜剥離術後の white dots. 第 51 回 RETINA の会, 大阪, 2018 年 4 月 21 日.
20. 慶野博 : ぶどう膜炎診療アップデート. 第 14 回北関東眼科病院研究会, 宇都宮, 2018 年 4 月 26 日.
21. Hirakata A: Retinoschisis Associated with Glaucomatous Optic Disc Cupping. The 25th Anniversary Meeting of the Retina Center at Pali Momi Medical Center an International Vitreoretinal Symposium, USA, April 27th-29th, 2018.

22. Hirakata A: Surgical Treatment for Myopic Traction Maculopathy. The 25th Anniversary Meeting of the Retina Center at Pali Momi Medical Center an International Vitreoretinal Symposium, USA, April 27th-29th, 2018.
23. Hirakata A: RETINAWS(video session). The 25th Anniversary Meeting of the Retina Center at Pali Momi Medical Center an International Vitreoretinal Symposium, USA, April 27th-29th, 2018.
24. Tsuda M, Keino H, Nakayama M, Kurai D, Takahashi A, Watanabe T, Okada AA. Compromised optic nerve head blood flow in cytomegalovirus retinitis. ARVO2018, USA, April 29th-May 3rd, 2018.
25. Mochizuki M, for the IWOS group (including Okada AA). Revised International Criteria for the Diagnosis of Ocular Sarcoidosis. ARVO2018, USA, April 29th-May 3rd, 2018.
26. Kato Y, Inoue M, Hirakata A: Quantification of the images obtained with Optos 200Tx and Optos California. ARVO2018, USA, April 29th-May 3rd, 2018.
27. Ito Y, Inoue M, Hirakata A: Foveal architectural alterations following internal limiting membrane peeling for high myopic retinoschisis identified with intraoperative optical coherence tomography. ARVO2018, USA, April 29th-May 3rd, 2018.
28. Baba T, Sakamoto T, Kawasaki R, Hirakata A, Yamamoto S, Nishitsuka K, Koto T, Yamakiri K, Kadonosono K, Ohji M, Yamashita H, Ogura Y: Analyses of data in Japanese Retina and Vitreous Society registry on eyes with rhegmatogenous retinal detachments. ARVO2018, USA, April 29th-May 3rd, 2018.
29. Storey P, Wolfe J, Todorich, Shah AR, Koto T, Abbey A, Morizane Y, Jeng-Miller K, Chin E, Williams P, Shiraga F, Hirakata A, Garg S, Yonekawa Y. Endophthalmitis Rates of Ranibizumab in Pre-Filled Syringes Compared to Vials. ARVO2018, USA, April 29th-May 3rd, 2018.
30. 井上真：抗 VEGF 薬の治療。調布市眼科医会学術講演会，調布，2018 年 5 月 10 日。
31. 山田昌和：指定難病としての前眼部形成異常。第 9 回東京多摩眼科連携セミナー，三鷹，2018 年 5 月 12 日。
32. 満川忠宏，鈴木由美，平形明人，朽名悟，吉野浩，楊國昌：播種性血管内凝固症候群を伴う急性前骨髄急性白血病にみられた網膜出血の 1 例。第 9 回東京多摩眼科連携セミナー，三鷹，2018 年 5 月 12 日。

33. 井上真：網膜剥離Ⅱ：硝子体手術＋水晶体関係. 第 17 回 硝子体手術ビデオセミナー「一日でわかる硝子体手術」, 東京, 2018 年 5 月 13 日.
34. 井上真：パネル. 興味ある症例. 第 17 回 硝子体手術ビデオセミナー「一日でわかる硝子体手術」, 東京, 2018 年 5 月 13 日.
35. 井上真：パネル. トラブルシューティング. 第 17 回 硝子体手術ビデオセミナー「一日でわかる硝子体手術」, 東京, 2018 年 5 月 13 日.
36. 北善幸：意外と身近な緑内障～その診断から治療まで～. 第 143 回府中市薬剤師会定例研修会, 府中, 2018 年 5 月 16 日.
37. 山田昌和：ドライアイの診かた, 考えかた Update. 第 6 回東海網膜角膜セミナー, 名古屋, 2018 年 5 月 17 日.
38. 安藤良将, 北善幸, 高橋洋如, 井上真, 平形明人：中等度近視眼のコーヌス内ピットに伴う黄斑剥離の 1 例. 第 2 回日本近視学会総会, 大阪, 2018 年 5 月 19 日.
39. 方雨新, 徐嫻, 横井多恵, 篠腹宏成, 平形明人, 岩田岳, 角田和繁, Jost B Jonas, 大野京子：Posterior staphylomas in eyes with retinitis pigmentosa without high myopia. 第 2 回日本近視学会総会, 大阪, 2018 年 5 月 19 日-20 日.
40. 厚東隆志：Vitreotomy for myopic traction maculopathy and it's imaging. 第 2 回日本近視学会, 大阪, 2018 年 5 月 19 日-20 日.
41. 厚東隆志：黄斑円孔網膜剥離で学ぶ強度近視の硝子体手術. 第 2 回日本近視学会, 大阪, 2018 年 5 月 19 日-20 日.
42. 安藤良将, 北善幸, 高橋洋如, 井上真, 平形明人：中等度近視眼のコーヌス内ピットに伴う黄斑剥離の 1 例. 第 2 回日本近視学会総会, 大阪, 2018 年 5 月 19 日-20 日.
43. 北善幸：緑内障診断と治療のトピックス. 東多摩北部眼科医会講演会, 武蔵野, 2018 年 5 月 23 日.
44. 井上真：術中 OCT を駆使した硝子体手術. 第 14 回 OG 眼科研究会, 神戸, 2018 年 5 月 26 日.
45. 厚東隆志：近視性牽引黄斑症. 第 51 回日本眼科講演会東京ブロック講習会, 東京, 2018 年 5 月 26 日.

46. 松木奈央子：私の白内障手術について。第5回EPOの会，八王子，2018年5月23日。
47. 井上真：術中OCTを駆使した硝子体手術。第12回四国Eyeランドセミナー，高松，2018年6月3日。
48. 厚東隆志：最先端のデバイスを使いこなす。Alcon Vit Area Seminar in Hiroshima，広島，2018年6月3日。
49. 山田昌和：PRO (Patient Reported Outcome) を重視したドライアイ診療。大塚Webセミナー，東京，2018年6月13日。
50. 井上真：難治症例に対するチャレンジ硝子体手術。第21回新潟眼科手術研究会，新潟，2018年6月16日。
51. 厚東隆志：糖尿病網膜症の治療 Up Date～DMEを中心に～。第7回多摩眼科学術セミナー，東京，2018年6月16日。
52. Hirakata A: Surgical Controversies in Vitrectomy for Retinal Detachment: The Debate. Summary and Final Questions. WOC 2018, Spain, June 16th-19th, 2018.
53. Hirakata A: What is New in Vitreo-retinal Surgery 2018: A Video Symposium. WOC 2018, Spain, June 16th-19th, 2018.
54. 山田昌和：Tear Film Stability と Tear Film Lipid Layer の関係。第12回箱根ドライアイクラブ，小田原，2018年6月22日。
55. 加藤悠：必見！Optos California. Optos Seminar in Tokyo，東京，2018年6月23日。
56. 厚東隆志：糖尿病網膜症の治療 Up Date～DMEを中心に～。第3回糖尿病眼合併症内科眼科連携研究会，東京，2018年6月29日。
57. 井上真：パネリスト。多焦点眼内レンズ特設セカンドオピニオン外来，第33回JSCRS学術総会ランチョンセミナー，東京，2018年6月30日。
58. 井上真：眼内炎治療アップデート。JSCRSプラクティス。感染性眼内炎をこう防ぐこう治す。第33回JSCRS学術総会教育セミナー，東京，2018年7月1日。
59. 平形明人：ビデオから学ぶ乳頭ピット黄斑症の病態。硝子体症例研究会，千葉市，2018年7月6日。

60. Inoue M: Intraoperative OCT for myopic macular hole and macular hole retinal detachment. The 5th Annual Meeting of Asia-Pacific Ocular Imaging Society Kwan Retinal Imaging Symposium, Korea, July 6th-7th, 2018.
61. 満川忠宏, 鈴木由美, 百田陽介, 鈴木駿, 浜由起子, 山田昌和: 前眼部 OCT を用いた調節麻痺剤点眼による前眼部形態への影響. 第 74 回日本弱視斜視学会総会, 倉敷, 2018 年 7 月 6 日.
62. 百田陽介, 鈴木由美, 満川忠宏, 鈴木駿, 久須見有美, 浜由起子, 山田昌和: 屈折異常と Ocular biometric components の関連について. 第 74 回日本弱視斜視学会総会, 倉敷, 2018 年 7 月 6 日.
63. 平形明人: 網膜硝子体手術の合併症から学ぶ. 第 20 回網膜ラウンジ, 東京, 2018 年 7 月 7 日.
64. Inoue M, Hirakata A: Intraoperative optical coherence tomographic findings may predict postoperative visual outcome in eyes with idiopathic macular hole. The XXXIst Meeting of the Club Jules Gonin, Channel Islands, July 11th-14th, 2018.
65. 山本雅, 重安千花, 久須見有美, 藤井かんな, 千葉知宏, 長濱清隆, 菅間博, 山田昌和: *Scedosporium* による感染性角膜炎の 1 例. 第 56 回日本眼感染症学会, 東京, 2018 年 7 月 14 日.
66. 重安千花, 久須見有美, 藤井かんな, 山田昌和: コンタクトレンズ非関連の感染性角膜炎の臨床像. 第 56 回日本眼感染症学会, 東京, 2018 年 7 月 15 日.
67. 荒地里江, 利根川美香, 重安千花, 久須見有美, 山田昌和: 多機能トポグラフィを用いたソフトコンタクトレンズ装用者の涙液評価. 第 61 回日本コンタクトレンズ学会, 東京, 2018 年 7 月 15 日.
68. 重安千花: “Contact lens discomfort” 診断について (症状も含めて). 第 61 回日本コンタクトレンズ学会, 東京, 2018 年 7 月 15 日.
69. 井上真: 白内障術後眼内炎と硝子体内注射後眼内炎の臨床像. 第 3 回多摩眼科 3M ネットワーク, 東京, 2018 年 7 月 18 日.
70. 北善幸: 緑内障診断と治療. 日本点眼研究所社内勉強会, 東京, 2018 年 7 月 19 日.

71. Yonekawa Y, Storey P, Tauqeer Z, Wolfe J, Shah S, Shah AR, Koto T, Abbey A, Morizane Y, Wood E, Sharma P, Morizane-Hosokawaka M, Jeng-Miller K, Obeid A, Borkar D, Chen E, Williams P, Inoue M, Shiraga F, Hirakata A, Okada A, Shah C, Prenner J, Todorich B, Garg S: Endophthalmitis rates of prefilled ranibizumab syringes compared to conventional ranibizumab vials: an international multicenter study. Annual Meeting of the American Society of Retina Specialists, Canada, July 20th-25th, 2018.
72. Inoue M: 27-gauge vitrectomy for proliferative diabetic retinopathy.(3D video). Annual Meeting of the American Society of Retina Specialists, Canada, July 20th-25th, 2018.
73. El-Rayes, Awh C, Claes C, Garcia Arumi J, Inoue M, Kadonosono K, packo K, Rezaei K, Rizzo S, Sabiti K: Vitreoretinal Surgical Techniques: (How Do I Do It?) 3D Video Panel. Instruction course. Annual Meeting of the American Society of Retina Specialists, Canada, July 20th-25th, 2018.
74. 井上真 : Expert Panel Discussion. 9th Kanagawa Retina Forum, 横浜, 2018年7月27日.
75. 井上真 : 網膜下出血に対する外科的治療. 第1回Okinawa Retina Summer Meeting, 那覇, 2018年7月28日.
76. 慶野博 : ぶどう膜炎診療アップデート. 第6回順天堂大学浦安眼科サマーセミナー, 浦安, 2018年8月1日.
77. 慶野博 : ベーチェット病難治性ぶどう膜炎のマネージメント ~インフリキマブを中心に~. Infliximab User' s Meeting in TOHOKU, 福島, 2018年8月1日.
78. 北善幸 : おさえおこよう! 緑内障診断と治療のコツ. アルコンファーマ ウェブシンポジウム, 武蔵野, 2018年8月22日.
79. 北善幸 : PPG? 緑内障なの? 多摩地区緑内障勉強会 AYR 2018, 立川, 2018年9月1日.
80. 井上真 : 薬物療法時代の硝子体手術. DME 治療における私のこだわり~Medical? Surgical?~, 大阪, 2018年9月9日.
81. Storey P, Tauqeer Z, Todorich B, Wolfe J, Shah S, Shah AR, Koto T, Abbey A, Morizane Y, Wood E, Sharma P, Wood E, Morizane-Hosokawaka M, Harkey S, Jeng-Miller K, Obeid A, Borkar D, Chen E, Williams P, Okada A, Inoue M, Shiraga F, Hirakata A, Shah C, Prenner J, Yonekawa Y, Garg S: Prefilled ranibizumab syringes and endophthalmitis following intravitreal injection. the 51st Annual Scientific Meeting of the Retina Society, San Francisco, Sept 12th-15th, 2018.

82. 平形明人：血管新生緑内障；網膜硝子体専門医の Standpoint. 第 29 回日本緑内障学会，新潟，2018 年 9 月 14 日-16 日.
83. 吉野 啓：濾過胞に依存しない線維柱帯切除術. 第 29 回日本緑内障学会，新潟，2018 年 9 月 14 日-16 日.
84. 北善幸：MIGS と 360 度隅角カラー撮影画像. 第 29 回日本緑内障学会，新潟，2018 年 9 月 14 日-16 日.
85. 齊藤恒浩，北善幸，村井顕子，五月女典久，角田和繁，平形明人：網膜電位計 RETeval を用いて測定した photopic negative response による緑内障の診断力. 第 29 回日本緑内障学会，新潟，2018 年 9 月 14 日-16 日.
86. 新井千賀子，鈴木由美，浜由起子，満川忠宏，尾形真樹，小田浩一，平形明人：小児のロービジョンケアのニーズ. 第 27 回視覚障害リハビリテーション研究発表大会，神戸，2018 年 9 月 14 日.
87. Kato Y, Inoue M, Itoh Y, Hirota K, Koto T, Kita Y, Hirakata A: The impact of glycemic control and renal function on surgical outcomes of 25-gauge vitrectomy for proliferative diabetic retinopathy. Austlia, September 20th -23th, 2018.
88. Kubo S, Inoue M, Kato Y, Keino H, Okada AA, Hirakata A: A case of uveal effusion syndrome treated by vitrectomy with sclerostomy. Euroretina 2018 Congress. Austlia, September 20th-23th, 2018.
89. Kusumi Y, Matsuki N, Inoue M, Yamamoto A, Okada AA, Hirakata A: Evaluation of cataract surgery complications in eyes that have undergone intravitreal injections for age-related macular degeneration. European Society of Cataract and Refractive Surgery. Austlia, September 22th-26th, 2018.
90. 安藤良将，北善幸：眼虚血症候群によるNVGにアーメド緑内障バルブが有効であった1例. 17th Tokyo Glaucoma Retina Joint Conference, 東京，2018年9月26日.
91. 厚東隆志：最先端のデバイスを使いこなす. Alcon VRA Training 2018, 東京，2018 年 10 月 1 日.
92. 加藤悠：球後麻酔で眼球穿孔をきたした1例と最近の硝子体手術麻酔のトレンド. 第 39回ビト研，東京，2018年10月5日.
93. 平形明人：網膜剥離・網膜分離の治療と課題. 第 72 回日本臨床眼科学会総会，東京，2018 年 10 月 11 日-14 日.

94. 平形明人：Scleral imbrication for the treatment of myopic traction maculopathy. 第72回日本臨床眼科学会総会，東京，2018年10月11日-14日.
95. 高橋寛二，大路正人，岡田アナベルあやめ，寺野泰弘，小林正人：「Use of intravitreal aflibercept treat-and-extend dosing for wAMD: ALTAIR results」第72回日本臨床眼科学会，東京，2018年10月11日-14日.
96. 山田昌和：コンタクトレンズ不耐症. 第72回日本臨床眼科学会，東京，2018年10月11日-14日.
97. 井上真：強度近視眼における硝子体手術併用強膜短縮術の3次元MRIでの評価. 黄斑疾患の治療：未来に向けてのパラダイムシフト. 第72回日本臨床眼科学会シンポジウム，東京，2018年10月11日.
98. 井上真：みんなの硝子体手術「黄斑円孔」. 第72回日本臨床眼科学会総会，東京，2018年10月11日-14日.
99. 井上真：Cutting-edgeテクノロジー「術中OCTを使いこなす ZEISS顕微鏡のABC まだまだあります、使いこなすコツ. 第72回日本臨床眼科学会総会，東京，2018年10月11日-14日.
100. 井上真：黄斑上膜を伴うDMEへの初期治療は「硝子体手術」. 第72回日本臨床眼科学会総会，東京，2018年10月11日-14日.
101. 厚東隆志：レーザービトレオライシス安全管理と事故防止を目指して. 第72回日本臨床眼科学会，東京，2018年10月11日-14日.
102. 厚東隆志：硝子体の低侵襲手術. 専門医制度第68回講習会，第72回日本臨床眼科学会，東京，2018年10月11日-14日.
103. 佐藤尚人，向後二郎，米田一仁，大澤俊介，平形明人（インストラクションコース）：硝子体手術クエスチョンバンク Vol.1. 第72回日本臨床眼科学会総会，東京，2018年10月11日-14日.
104. 佐野公彦，北善幸，斎藤恒浩，村井顕子，五月女典久，平形明人：増殖糖尿病網膜症に伴う血管新生緑内障に対するアーメド緑内障バルブ手術の検討. 第72回日本臨床眼科学会，東京，2018年10月11日-14日.
105. 松澤亜紀子，高静花，月山純子，重安千花，東原尚代：コンタクトレンズ診療～ビギナーズナビ～. 第72回日本臨床眼科学会，東京，2018年10月11日-14日.

106. 中山真紀子, 慶野博, 安藤良将, 渡辺交世, 岡田アナベルあやめ : 超広角眼底撮影による原田病急性期の眼底造影所見の検討. 第72回日本臨床眼科学会, 東京, 2018年10月11日-14日.
107. 平塚義宗, 川崎良, 小野浩一, 山田昌和, 山下英俊 : 眼科医のための臨床研究デザイン塾3, 入研究をやってみよう. 第72回日本臨床眼科学会, 東京, 2018年10月11日-14日.
108. 北善幸 : 血管新生緑内障に対してロングチューブシャント手術を施行する際の工夫. 緑内障チューブの会, 東京, 2018年10月12日.
109. 井上真 : 折りたたまれた網膜は?. 第52回RETINAの会, 東京, 2018年10月13日.
110. Okada AA : “Differential diagnosis of posterior uveitis” lecture for residents, Casey Eye Institute, Oregon Health Sciences University, USA, October 19th, 2018.
111. Okada AA : “Imaging in Uveitis,” James T. Rosenbaum Lecture, Casey Eye Institute, Oregon Health Sciences University, USA, October 19th, 2018.
112. 平形明人 : 増殖糖尿病網膜症治療の進歩とチーム医療. 第24回日本糖尿病眼合併症学会, 東京, 2018年10月19日-20日.
113. 厚東隆志 : ロービジョンケアを窓口とする多職種連携. 第24回日本糖尿病眼学会総会, 東京, 2018年10月19日-20日.
114. 伊藤大, 安藤良将, 北善幸, 佐野公彦, 森田奈瑠, 河野浩之, 井上真, 石田均, 平野照之, 平形明人 : 網膜動脈閉塞症における頸動脈病変の検討. 第24回日本糖尿病眼学会, 東京, 2018. 10月19日-20日.
115. 重安千花 : ドライアイの自覚症状, Breakup パターンを診る : 自覚症状の把握からはじまるドライアイ診療, WEB 講演会, 大阪, 2018年10月23日.
116. 厚東隆志 : 糖尿病で目が見えなくなる!? 知っておきたい網膜症のこと. 杏林大学公開講演会, 東京, 2018年10月27日.
117. 山田昌和 : 涙液と環境要因によるドライアイ. アイケアセミナー・イン東京. 東京, 2018年10月27日.
118. Hirakata A, Lai T, Cheung G, Ohno-Matsui K: Updates of Pathologic Myopia. American Academy of Ophthalmology 2018, USA, October.27th-30th, 2018.

119. 重安千花：コンタクトレンズ装用に伴うドライアイ 眼表面ムチンへの影響. 第2回めがみの会, 横浜, 2018年10月28日.
120. 井上真：術中OCT併用硝子体手術. 第3回山口レチナフォーラム, 山口, 2018年11月1日.
121. 北善幸：最近の緑内障手術について. 千寿製薬社外講師勉強会, 三鷹, 2018年11月1日.
122. Okada AA：Imaging in Uveitis. Uveitis Symposium, 120th Annual Meeting of the Korean Ophthalmological Society, Seoul Korea, November 3rd, 2018.
123. 岡田アナベルあやめ：Medical Retinaとぶどう膜炎における生物学製剤療法：眼科治療の未来. 第76回筑波TOC・第19回茨城県眼科医会フォーラム, つくば, 2018年11月5日.
124. 井上真：症例から学ぶ硝子体手術「出会いは突然に」. 第20回眼科手術寺子屋～硝子体サージャンを目指す皆さんへ～, 東京, 2018年11月8日.
125. 井上真：網膜硝子体手術 update. 第61回東京多摩地区眼科集談会, 東京, 2018年11月10日.
126. 矢田長洋, 佐野公彦, 山田健司, 厚東隆志, 廣田和成, 伊東裕二, 井上真, 平形明人：当院での裂孔原性網膜剥離の検討. 第61回東京多摩地区眼科集談会, 三鷹市, 2018年11月10日.
127. 厚東隆志：近視性牽引黄斑症のサージカルマネージメント. 第25回MICの会, 東京, 2018年11月12日.
128. 井上真：中OCT併用硝子体手術. 第13回Nagasaki Ophthalmic Club, 長崎, 2018年11月16日.
129. 平形明人：緑内障に合併する黄斑分離様所見と治療. 第8回札幌OCTセミナー, 札幌, 2018年11月18日.
130. 久須見有美, 重安千花, 松本杏奈, 藤井かんな, 山田昌和：杏林アイセンターの感染性角膜炎の現状. 第20回西東京眼科フォーラム, 東京, 2018年11月21日.
131. 井上真：中OCT併用硝子体手術. 静岡網膜硝子体セミナー, 沼津, 2018年11月22日.

132. 北善幸：緑内障診断と治療のコツ。第11回横須賀市眼科医会学術講演会，横須賀，2018年11月27日。
133. 井上真：SHARKSKIN使ってみました。第23回信濃町網膜研究会，東京，2018年11月30日。
134. Kou R, Nakayama M, Okada AA, Shiramizu K, Hirakata A: Case report. 第3回Capital Retina Club, 東京，2018年11月30日。
135. Yata N, Keino H, Okada AA, Hirakata A: Case presentation. 第3回Capital Retina Club, 東京，2018年11月30日。
136. 山田昌和：ドライアイの診かた，考えかた Update. 第181回宮崎県眼科医会講習会，宮崎，2018年12月1日。
137. 早川るり子，蔣池かおり，森島正恵，清水一彦，北原秀治，川上速人，藤枝弘樹，江崎太一：MNU-誘発網膜変性モデルにおける脈絡膜毛細血管板の早期形態的变化。第11回RRM: Retina Research Meeting, 東京，2018年12月1日。
138. Ohnaka M, Okada AA, Ohji M, Terano Y, Kobayashi M, Takahashi K, on behalf of ALTAIR investigators : Intravitreal aflibercept treat and extend dosing for wAMD: ALTAIR 96-week results. 第57回日本網膜硝子体学会，京都，2018年12月7日-9日。
139. 岡田アナベルあやめ：日本のAMD治療の現状と課題。第57回日本網膜硝子体学会，京都，2018年12月7日-9日。
140. 井上真：進化する硝子体プローブ、何を選ぶ？イブニングセミナー3「手術デバイス、こだわりの選択」，第57回日本網膜硝子体学会総会，京都，2018年12月7日-9日。
141. 井上真：網膜硝子体疾患の基本的治療戦略—From Surgical & Medical side—. PDRに対する硝子体手術の合併症とその予防。第57回日本網膜硝子体学会総会，京都，2018年12月7日-9日。
142. 山田健司，佐野公彦，井上真，伊東裕二，廣田和成，厚東隆志，平形明人：当院での裂孔原性網膜剥離の再手術例の検討。第57回日本網膜硝子体学会総会，京都，2018年12月7日-9日。
143. 山田昌和：角結膜疾患の薬物治療。第70回愛媛県眼科集談会，松山，2018年12月9日。

144. 渡辺敏樹, 気賀沢一輝, 眞島行彦, 島田大輔, 平形明人: 眼症状を主訴にうっ血乳頭にて発見された中脳水道狭窄症の1症例. 第56回日本神経眼科学会, 神戸, 2018年12月15日.
145. Akito Hirakata: Should you perform vitrectomy or macular buckle for myopic traction maculopathy?. The 12th Congress of Asia-Pacific Vitreo-retina Society, Korea, December 14th-16th, 2018.
146. Akito Hirakata: Optic disc pit macular syndrome. The 12th Congress of Asia-Pacific Vitreo-retina Society, Korea, December 14th-16th, 2018.
147. Inoue M: Retinal detachment in highly myopic eyes. The 12th Congress of Asia-Pacific Vitreo-retina Society, Korea, December 14th-16th, 2018.
148. Uchida S, Inoue M, Koto T: Vitrectomy with subretinal injection of tissue plasminogen activator for massive subretinal hemorrhage. The 12th Congress of Asia-Pacific Vitreo-retina Society, Korea, December 14th-16th, 2018.
149. 平形明人: 近視性牽引性黄斑症の治療について. OTSUKA OPHTHALMOLOGY VIDEO LIVE TV フォーラム第2報, 東京, 2019年1月10日.
150. 厚東隆志: 消えたEPの謎. 第3回 VR Network, 東京, 2019年1月18日.
151. 中山真紀子: 杏林アイセンター黄斑外来の現状. 第3回 AMD 連携プログラム, 三鷹, 2019年1月24日.
152. 井上真: 術中OCTを駆使した硝子体手術. 第30回千葉臨床眼科フォーラム, 幕張, 2019年1月26日.
153. 北善幸: おさえておこう! 緑内障診断のコツ. 第36回長野県眼科フォーラム, 長野, 2019年1月26日.
154. 慶野博: ぶどう膜炎の薬物療法アップデート. 第19回眼炎症セミナー, 博多, 2019年2月2日.
155. 井上真: TREND from PAT survey 2018. Bayer 講演会, いわき, 2019年2月5日.
156. 安藤良将, 重安千花, 久須見有美, 吉池信哉, 千葉知宏, 柴原純二, 山田昌和: Cogan's microcystic epithelial dystrophyの1例. 第43回日本角膜学会総会, 京都, 2019年2月8日.

157. 黄俐穎, 重安千花, 久須見有美, 藤井かんな, 山田昌和 : アマンタジンにより不可逆性の角膜内皮障害を生じた2例. 第43回日本角膜学会総会, 京都, 2019年2月8日.
158. 久須見有美, 重安千花, 松本杏奈, 藤井かんな, 山田昌和 : アカントアメーバによる強角膜炎の2例. 第43回日本角膜学会総会, 京都, 2019年2月8日.
159. Inoue M: Surgical outcome of vitrectomy for full thickness macular hole with macular dehiscence-associated epiretinal proliferation. Vail Vitrectomy meeting, USA, February 9th-13th, 2019.
160. Koto T: Quantification of Physical Burden of 3D Heads-Up Surgery. Vail Vitrectomy meeting, USA, February 9th-13th, 2019.
161. 井上真 : 眼底疾患 一見逃さないためのポイントー. 眼疾患の危険水域 一紹介のタイミングを逃がさないためにー 第76回生涯教育講座, 東京, 2018年2月17日.
162. 北善幸 : 再確認! 緑内障診断と治療. 第5回城西武蔵野眼科講演会, 東京, 2019年2月20日.
163. 岡田アナベルあやめ : Imaging in Uveitis. 第8回富山ぶどう膜炎治療研究会, 富山, 2019年2月22日.
164. 厚東隆志: 近視性牽引黄斑症のサージカルマネージメント. 第7回福岡 Retina club, 福岡, 2018年2月22日.
165. 井上真 : 網膜硝子体手術の進歩. あぼし眼科勉強会, 姫路, 2019年2月23日.
166. 厚東隆志 : ベーシック糖尿病網膜症. 東多摩ロービジョンケアセミナー, 東京, 2018年2月27日.
167. 慶野博 : 症例報告. 第39回ぶどう膜炎カンファレンス, 東京, 2019年3月1日.
168. 厚東 隆志 : 近視性牽引黄斑症のサージカルマネージメント. ROOKIES RETINA CLUB, 徳島, 2018年3月2日.
169. Nagai Y, Okada AA, Ohji M, Terano Y, Kobayashi M, Takahashi K, on behalf of ALTAIR investigators: Intravitreal aflibercept treat-and-extend dosing for wet age-related macular degeneration: ALTAIR 96-week results. the 34th Congress of Asia-Pacific Academy of Ophthalmology, Thailand, March 6th-9th, 2019.

170. Inoue M: What's new on Myopic Maculopathy Surgery. What's New for Macular Surgery. the 34th Congress of Asia-Pacific Academy of Ophthalmology, Thailand, March 6th-9th, 2019.
171. Inoue M: Intraoperative OCT. State-of-the-art Tips and Tricks. the 34th Congress of Asia-Pacific Academy of Ophthalmology, Thailand, March 6th-9th, 2019.
172. Kita Y, Hirakata A, Murai A, Saito T: Ability of RETeval-Determined Photopic Negative Response to Diagnose Glaucoma. the 34th Congress of Asia-Pacific Academy of Ophthalmology, Thailand, March 6th-9th, 2019.
173. Sano M, Kita Y: Ahmed glaucoma valve implantation for neovascular glaucoma associated with proliferative diabetic retinopathy. the 34th Congress of Asia-Pacific Academy of Ophthalmology, Thailand, March 6th-9th, 2019.
174. 北善幸:OCT の視神経乳頭解析を用いた緑内障の経過観察. 第 52 回東京緑内障談話会, 東京, 2019 年 3 月 9 日.
175. 重安千花:コンタクトレンズ装用に伴うドライアイ. 株式会社 SEED 社内講演, 埼玉, 2019 年 3 月 14 日.
176. Okada AA : Intravitreal aflibercept treat-and-extend dosing for wet age-related macular denegeration: ALTAIR 96-week results. Vision Academy General Meeting, the Netherlands, March 16th, 2019.
177. 山田昌和:コンタクトレンズとオキュラーサーフェス. 札幌眼科集談会, 札幌, 2019 年 3 月 16 日.
178. 平形明人:網膜剥離・網膜分離の治療と課題 (臨眼特別講演から). 新・眼科診療アップデートセミナー2019 in Kyoto, 京都, 2019 年 3 月 24 日.
179. 早川るり子, 蔣池かおり, 森島正恵, 清水一彦, 北原秀治, 菊田幸子, 川上速人, 藤枝弘樹, 江崎太一: MNU-誘発網膜変性マウスモデルにおける脈絡膜毛細血管板内皮細胞の早期形態的变化とその意義. 第 124 回日本解剖学会総会, 新潟, 2019 年 3 月 27 日-29 日.
180. 井上真:眼底疾患—見逃さないためのポイント—. 眼疾患の危険水域 —紹介のタイミングを逃がさないために—第 76 回生涯教育講座, 福岡, 2018 年 3 月 31 日.

II. 論文（原著、総説、依頼総説、症例報告等、専門学術誌に掲載された学術著作）

1. Terasaki H¹, Ogura Y², Kitano S³, Sakamoto T⁴, Murata T⁵, Hirakata A, Ishibashi T⁶(¹Nagoya University Graduate School of Medicine, ²Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences, ³Tokyo Women's Medical University, ⁴Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences, ⁵Shinshu University School of Medicine, ⁶Kyushu University Hospital): Management of diabetic macular edema in Japan: a review and expert opinion. *Jpn J Ophthalmol* 62:1-23, 2018.
2. Yokota R, Hirakata A, Hayashi N, Hirota K, Rii T, Itoh Y, Orihara T, Inoue M: Ultrastructural analyses of internal limiting membrane excised from highly myopic eyes with myopic traction maculopathy. *Jpn J Ophthalmol* 62:84-91, 2018.
3. Kita Y, Holló G¹, Murai A, Kita R, Hirakata A (¹Semmelweis University): Optical coherence tomography angiography findings of an optic disc melanocytoma in a glaucoma eye. *Int Ophthalmol* 39:677-682, 2019
4. Kita Y, Holló G¹, Saito T, Murai A, Kita R, Hirakata A (¹Semmelweis University): Circumpapillary microperimetry to detect glaucoma: a pilot study for sector-based comparison to circumpapillary retinal nerve fiber layer measurement. *Int Ophthalmol* 39:127-136, 2019.
5. Takahashi H, Inoue M, Koto T, Itoh Y, Hirota K, Hirakata A: Inverted internal limiting membrane flap technique for treatment of macular hole retinal detachment in highly myopic eyes. *Retina* 38:2317-2326. 2018.
6. Xu X^{1,2}, Fang Y¹, Yokoi T¹, Shinohara K¹, Hirakata A, Iwata T³, Tsunoda K⁴, Jonas JB⁵, Ohno-Matsui K¹ (¹Tokyo Medical and Dental University, ²Shanghai General Hospital, Shanghai Jiaotong University, ³National Hospital Organization Tokyo Medical Center, ⁴National Tokyo Medical Center, ⁵Medical Faculty Mannheim of the Ruprecht-Karls-University of Heidelberg): Posterior staphylomas in eyes with retinitis pigmentosa without high myopia. *Retina*. 2018 doi: 10.1097/IAE.0000000000002180. [Epub ahead of print]
7. Kita Y, Holló G¹, Murai A, Kita R, Saito T, Hirakata A (¹Semmelweis University): Circumpapillary structure-function relationships with microperimetry and spectral domain optical coherence tomography in glaucoma: a pilot study. *Clin Ophthalmol* 12: 2535-2544, 2018.

8. Kurimori HY¹, Inoue M, Hirakata A (¹Santa Casa de São Paulo Medical School): Adjustments of haptics length for tilted intraocular lens after intrascleral fixation. *Am J Ophthalmol Case Rep*10:180-184, 2018.
9. Takahashi H¹, Inoue M, Itoh Y, Koto T, Hirota K, Kita Y, Hirakata A (¹ Tokyo Medical and Dental University, Graduate School of Medical and Dental Sciences): Macular dehiscence-associated epiretinal proliferation in eyes with full-thickness macular hole. *Retina*. 2018 doi: 10.1097/IAE.0000000000002366. [Epub ahead of print]
10. Storey PP¹, Tauqueer Z², Yonekawa Y², Todorich B³, Wolfe JD⁴, Shah SP⁵, Shah AR⁶, Koto T, Abbey AM⁷, Morizane Y⁸, Sharma P⁹, Wood EH⁴, Morizane-Hosokawa M⁸, Pendri P⁵, Pancholy M¹, Harkey S⁶, Jeng-Miller KW², Obeid A¹, Borkar DS¹, Chen E⁶, Williams P⁷, Okada AA, Inoue M, Shiraga F⁸, Hirakata A, Shah CP⁹, Prenner J⁵, Garg S¹⁰; for the; Post-Injection Endophthalmitis (PIE) Study Group.(¹Wills Eye Hospital, Thomas Jefferson University, ²Harvard Medical School, ³Pennsylvania Retina Specialists, ⁴Oakland University William Beaumont School of Medicine, ⁵Rutgers Robert Wood Johnson Medical School, ⁶Blanton Eye Institute, ⁷Texas Retina Associates, ⁸Okayama University Medical School, ⁹Tufts University School of Medicine, ¹⁰Mid Atlantic Retina, Wills Eye Hospital, Thomas Jefferson University): The impact of prefilled syringes on endophthalmitis following intravitreal injection of Ranibizumab. *Am J Ophthalmol* 199: 200-208, 2019.
11. Kunita D, Inoue M, Koto T, Hirakata A: Retinal detachment associated with peripapillary staphyloma imaged with swept source optical coherence tomography. *Retin Cases Brief Rep*13:25-29,2019.
12. Ogasawara M¹, Koizumi H², Yamamoto A, Itagaki K¹, Saito M¹, Maruko I², Okada AA, Iida T², Sekiryu T¹(¹Department of Ophthalmology, Fukushima Medical University, ²Department of Ophthalmology, Tokyo Women's Medical University): Prognostic factors after aflibercept therapy for typical age-related macular degeneration and polypoidal choroidal vasculopathy. *Jpn J Ophthalmol* 62:584-591, 2018.
13. Aiso T¹, Ohtsuka K², Ueda M¹, Karita S^{3,4}, Yokoyama T⁵, Takata S, Matsuki N, Kondo H⁶, Takizawa H⁵, Okada AA, Watanabe T², Ohnishi H² (¹Department of Medical Technology, Kyorin University School of Medicine, ² Department of Laboratory Medicine, Kyorin University School of Medicine, ³Department of General Thoracic Surgery, Kyorin University School of Medicine, ⁴Department of Thoracic Surgery, JR Tokyo General Hospital, ⁵Department of Respiratory Medicine, Kyorin University School of Medicine): Serum levels of candidate mRNA diagnostic markers differ among the stages of non-small-cell lung cancer. *Oncol Lett* 16:6643-6651, 2018.

14. Rodriguez FJ^{1,2}, Staurengi G³, Gale R^{4,5}(¹Fundación Oftalmológica Nacional, ²Department of Ophthalmology, University of Rosario School of Medicine, ³University Eye Clinic, Department of Biomedical and Clinical Sciences 'Luigi Sacco', University of Milan, ⁴Department of Ophthalmology, York Teaching Hospital NHS Foundation Trust, ⁵Department of Health Sciences, University of York) Vision Academy Steering Committee (including Okada AA): The role of OCT-A in retinal disease management. *Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol* 256:2019-2026, 2018.
15. Keino H, Horie S¹, Sugita S²(¹Department of Ophthalmology and Visual Science, Tokyo Medical and Dental University Graduate School of Medical and Dental Sciences, ²Laboratory for Retinal Regeneration, Center for Developmental Biology, Riken, Kobe): Immune Privilege and Eye-Derived T-Regulatory Cells. *J Immunol Res* 1679197, 2018. Doi: 10.1155/2018/1679197.
16. Nakayama M, Keino H, Watanabe T, Okada AA: Clinical features and visual outcomes of 111 patients with new-onset acute Vogt-Koyanagi-Harada disease treated with pulse intravenous corticosteroids. *Br J Ophthalmol* 103:274-278, 2019.
17. Shigeyasu C, Yamada M, Akune Y¹, Fukui M¹ (¹National Tokyo Medical Center) : The Effect of Rebamipide Ophthalmic Suspension on Ocular Surface Mucins in Soft Contact Lens Wearers. *Contact Lens Ant Eye* 41:357-361, 2018.
18. Shigeyasu C, Yamada M, Aoki K¹, Ishii Y¹, Tateda K¹, Yaguchi T², Okajima Y¹, Hori Y¹ (¹Toho University, ²Chiba University): Metagenomic Analysis for Detecting *Fusarium solani* in a Case of Fungal Keratitis. *J Infect Chemother* 24:664-668, 2018.
19. Vu CHV¹, Kawashima M¹, Yamada M, Suwaki K², Uchino M¹, Shigeyasu C, Hiratsuka Y³, Yokoi N⁴, Tsubota K¹: Dry Eye Cross-Sectional Study in Japan Study Group(¹Keio University, ²Santen Pharmaceutical Company, ³Juntendo University, ⁴Kyoto Prefectural University): Influence of Meibomian Gland Dysfunction and Friction-Related Disease on the Severity of Dry Eye. *Ophthalmology* 125:1181-1188, 2018.
20. Niihata K¹, Fukuma S¹, Hiratsuka Y², Ono K², Yamada M, Sekiguchi M¹, Otani K¹, Kikuchi S¹, Konno S¹, Fukuhara S³ (¹Fukushima Medical University, ²Juntendo University, ³Kyoto University): Association between vision-specific quality of life and falls in community-dwelling older adults: LOHAS. *PLoS One* 13:e0195806, 2018.
21. Nagamoto T¹, Mizuno Y¹, Shigeyasu C, Fukui M¹, Yamada M (¹National Tokyo Medical Center): Conjunctival eosinophilic masses with chronic eosinophilic pneumonia. *Cornea* 37:1326-1327, 2018.

22. Akune Y¹, Yamada M, Shigeyasu C (¹National Tokyo Medical Center): Determination of 5-Fluorouracil and Tegafur in Tear Fluid of Patients Treated with Oral Fluoropyrimidine Anticancer Agent, S-1. *Jpn J Ophthalmol* 62:432-437, 2018.
23. Kato M¹, Nitta K¹, Kano Y¹, Yamada M, Ishii N², Hashimoto T², Ohyama M¹(¹Department of Dermatology, Kyorin University School of Medicine, ²Department of Dermatology, Kurume University School of Medicine): Case of phenylephrine hydrochloride-induced periorbital contact dermatitis with fulminant keratoconjunctivitis causing pseudomembrane formation. *J Dermatol* 45:e27-e28, 2018.
24. Inoue S¹, Kawashima M¹, Hiratsuka Y², Nakano T³, Tamura H⁴, Ono K², Murakami A², Tsubota K¹, Yamada M (¹Keio University, ²Juntendo University, ³Jikei University, ⁴Kyoto University): Assessment of physical inactivity and locomotor dysfunction in adults with visual impairment. *Sci Rep* 8:12032, 2018. Doi: 10.1038/s41598-018-30599-z.
25. Shigeyasu C, Yamada M, Kawashima M¹, Suwaki K², Uchino M¹, Hiratsuka Y³, Yokoi N⁴, Tsubota K¹ (¹Keio University, ²Santen Pharmaceutical Company, ³Juntendo University, ⁴Kyoto Prefectural University): Quality of Life Measures and Health Utility Values among Dry Eye Subgroups. *Health Qual Life Outcomes* 16:170, 2018.
26. Watanabe T, Mashima Y, Kigasawa K, Mashima A¹, Shimura M¹, Hirakata A: Increased microcirculation on optic nerve head by laser speckle flowgraphy at early stage of Leber hereditary optic neuropathy (¹Tokyo Medical University Hachioji Medical Center): *Neuro-Ophthalmology* (Epub ahead of print)(Web 公開: October 11th 2018) DOI: 10.1080/01658107.1526956. 2018.
27. Yaginuma S, Akune Y¹, Shigeyasu C, Takano Y², Yamada M (¹National Tokyo Medical Center, ²Kawasaki Municipal Ida Hospital): Tear Protein Analysis in Presumed Congenital Alacrima. *Clin Ophthalmol* 12:2591-2595, 2018.
28. Ando Y, Keino H, Nakayama M, Watanabe T, Okada AA: Clinical Features, Treatment, and Visual Outcomes of Japanese Patients with Posterior Scleritis. *Ocul Immunol Inflamm* 26:1-8, 2019. [Epub ahead of print]
29. Watanabe T, Keino H, Nakayama K, Taki W, Echizen N1, Okada AA(¹Department of Ophthalmology, St Luke's International Hospital): Clinical features of patients with diabetic anterior uveitis. *Br J Ophthalmol* 103:78-82, 2019.

30. 平形明人：乳頭ピット黄斑症候群の診断と治療。7年前の常識は現在の非常識！. 臨床眼科増刊号, 東京, 医学書院, 2018. p250-255.
31. 平形明人：全身疾患に関する眼科検査. 杏林医学会雑誌 特集 全身疾患と皮膚症状・眼科疾患と全身病, 東京, 杏林医学会 49 : 241-248, 2018.
32. 山田昌和：眼瞼下垂と眼球運動障害. 杏林医学会雑誌 特集 全身疾患と皮膚症状・眼科疾患と全身病, 東京, 杏林医学会 49 : 249-252, 2018.
33. 渡辺交世, 岡田アナベルあやめ：膠原病の眼合併症. 杏林医学会雑誌 特集 全身疾患と皮膚症状・眼科疾患と全身病, 東京, 杏林医学会 49 : 253-257, 2018.
34. 井上真：糖尿病の眼症状. 杏林医学会雑誌 特集 全身疾患と皮膚症状・眼科疾患と全身病, 東京, 杏林医学会 49 : 259-263, 2018.
35. 厚東隆志：網膜血管疾患と全身病. 杏林医学会雑誌 特集 全身疾患と皮膚症状・眼科疾患と全身病, 東京, 杏林医学会 49 : 265-268, 2018.
36. 平形明人：杏林アイセンターのロービジョン外来. 特集ロービジョンケアの過去・未来. あたらしい眼科 35, 2018. p 587-594.
37. 山田昌和：成人眼科検診の有用性, 実施可能性に関する研究. 医療情報学 38:166-167, 2018.
38. 山田昌和：結膜隆起病変. 眼科 60(増刊) : 1201-1206, 2018.
39. 山田昌和：角膜障害をきたす全身薬. あたらしい眼科 35 : 1335-1338, 2018.
40. 山田昌和：白内障手術が高齢者のQOLに与える効果について教えてください. あたらしい眼科 35 (増刊) : 174-177, 2018.
41. 山田昌和：ドライアイと粘膜皮膚移行部. あたらしい眼科 35 : 1661-1662, 2018.
42. 山田昌和. 全身薬による眼障害、最近の話題から. 東京都眼科医会 246 : 2-6, 2019.
43. 山田昌和. 全身薬による角膜障害. 眼科 61 : 119-123, 2019.
44. 山田昌和：結膜弛緩症. 眼科グラフィック 8 : 132-137, 2019.

45. 慶野博：生物学的製剤の使い方.ぶどう膜炎・強膜炎. 7年前の常識は現在の非常識!眼科診療の最新標準. 臨床眼科 増刊号 2018, 72:290-294, 2018.
46. 慶野博:前房内炎症. 所見からみた診断の進め方 主訴と所見からみた眼科 common disease 眼科 増刊号 2018, 60:1123-1129, 2018.
47. 厚東隆志：飛蚊症治療の最近の考え方. 眼科 60: 817-823, 2018.
48. 北善幸：緑内障診断のための OCT 読影. 2, 黄斑部内層厚の評価. 眼科 61: 9-20, 2019.
49. 重安千花, 山田昌和:コンタクトレンズ装用とドライアイ. あたらしい眼科 35:899-905, 2018.
50. 重安千花, 山田昌和：フザリウム眼感染症. 感染 48: 216-220, 2018.
51. 重安千花¹, 中島貴友^{1, 2}, 慶野博, 池田佳介^{1, 3}, 山根みお³, 堀江大介, 朝戸裕¹, 山田昌和 (¹国立療養所多磨全生園, ²帝京大学視能矯正学科, ³慶應義塾大学病院眼科学教室) : Hansen 病における眼後遺症と視機能障害の現状. 日眼会誌 123:51-57, 2019.
52. 満川忠広, 鈴木由美, 吉川泉, 富田茜, 浜由起子, 富田香, 山田昌和 : 奇異性斜頸を呈した masked bilateral superior oblique palsy の 1 例. 眼科 2018. (in press)
53. 加藤悠：保存版 超広角でみる眼底病変 診断のポイント, 超広角眼底カメラその利点と活用. 眼科グラフィック 7:692-698, 2018.
54. 加藤悠, 厚東隆志：眼科領域の最先端・近未来可視化手術, 3D デジタル映像システムを用いた Heads-up Surgery. あたらしい眼科 36:343-349, 2018.
55. 望月司, 鴫沢亮, 佐野公彦, 江本宣暢, 折原唯史, 北善幸, 伊東裕二, 廣田和成, 厚東隆志, 井上真, 岡田アナベルあやめ, 平形明人：硝子体手術を施行した硝子体内注射後眼内炎の臨床的特徴と経過. 日眼会誌 122: 912-919, 2018
56. 望月司, 鴫沢亮, 佐野公彦, 江本宣暢, 折原唯史, 北善幸, 伊東裕二, 廣田和成, 厚東隆志, 井上真, 岡田アナベルあやめ, 平形明人：硝子体手術を施行した硝子体内注射後眼内炎の臨床的特徴と経過. 日眼会誌 122: 912-919, 2018.
57. 久保さえ子, 厚東隆志, 加藤悠, 井上真, 平形明人, 石田均¹ (¹杏林大・医・糖代内科学) : 増殖糖尿病網膜症治療中に両眼の網膜中心動脈閉塞症を合併した一例. 眼科 60:851-856, 2018.

58. 山本雅, 重安千花, 久須見有美, 藤井かんな, 千葉知宏¹, 長濱清隆¹, 菅間博¹, 山田昌和
(¹杏林大・医・病理学): ハードコンタクトレンズ装用者における Scedosporium 属による
感染性角膜炎の1例. あたらしい眼科 36: 87-91, 2019.
59. 井上賢治^{1,2}, 平塚義宗^{1,3}, 加藤聡⁴, 小野眞史⁵, 久米川浩一⁶, 齋藤雄太⁷, 崎元暢⁸, 篠崎
和美⁹, 須賀洗希¹⁰, 野田知子¹¹, 野田実香¹², 平形明人, 堀裕一¹³, 溝田淳¹⁴, 平山信隆^{1,15},
福田敏雅^{1,16}, 福下公子^{1,17}, 山口達夫^{1,18} (¹東京都眼科医会, ²井上眼科病院, ³順天堂大, ⁴
東京大, ⁵日本医科大, ⁶東京慈恵会医科大, ⁷昭和大, ⁸日本大, ⁹東京女子医科大, ¹⁰東京医
科歯科大, ¹¹東京医科大, ¹²慶応義塾大, ¹³東邦大, ¹⁴帝京大, ¹⁵平山眼科医院, ¹⁶福田眼科
医院, ¹⁷烏山眼科医院, ¹⁸新橋眼科): 東京版スマートサイト「東京都ロービジョンケアネッ
トワーク」の作成. 眼臨紀 12:10-15, 2019.

III. 著書 (分担執筆、監修、翻訳、電子メディアを含む)

1. 平形明人 (分担執筆): 乳頭ピット黄斑症候群の診断と治療. 7年前の常識は現在の日常識—
眼科診療の最新標準. 臨床眼科 72 (増刊号). 医学書院, 2018. p250-255.
2. Okada AA (分担執筆): Behçet's disease. In: Ophthalmology, Fifth edition, M Yanoff, J Duker
(eds.), Elsevier, London, 2018. p
3. 岡田アナベルあやめ, 大野京子, 佐藤美保, 外園千恵 (編集)「加齢性疾患への対応Q&A」. 東京,
メディカル葵出版, 2018, Vol. 35, Supplement.
4. 山田昌和 (分担執筆): ドライアイ判定基準. 図説コンタクトレンズ完全攻略, 小玉裕司編.
メディカル葵出版, 2018. p 19-25.
5. 山田昌和 (分担執筆): 点状表層角膜炎ほか. 眼科疾患最新の治療 2019-2021. 大橋裕一, 村
上晶編. 南江堂, 2019. p 49-51.
6. 井上真 (分担執筆): 眼底出血. 今日の治療指針 2019、医学書院, 2019. p1520-1521.
7. 井上真 (分担執筆): 網膜細動脈瘤. 眼科疾患の最新治療 2019-2021、南江堂, 2019. p 243-244.
8. 井上真 (電子メディア): Surgery: Vitrectomy with foveal sparing ilm peeling and cataract
surgery for myopic retinoschisis. Orbis Cybersight
(<https://cybersight.org/portfolio/surgery-vitrectomy-with-foveal-sparing-ilm-peeling-and-cataract-surgery-for-myopic-retinoschisis/>), 2018.

9. 厚東隆志（分担執筆）：網膜・硝子体疾患手術手技バックリング手術. 7年前の常識は現在の日常識－眼科診療の最新標準. 臨床眼科 72（増刊号）. 医学書院, 2018. p 263-266, 2018.
10. 加藤悠, 厚東隆志（分担執筆）：眼内レンズ縫着術. 眼内レンズ偏位・脱臼に対する手術-最新版. 臨床眼科 73（増刊号）. 医学書院, 2018 p158-163,
11. 北善幸（分担執筆）：OCT で判断する黄斑部内層厚変化. 富田剛司編. 緑内障を見逃さない 眼底・OCT の見かた. 東京, 日本医事新報社, 2018. p 44-48.
12. 北善幸（分担執筆）：OCT 診断のピットフォール. 富田剛司編. 緑内障を見逃さない 眼底・OCT の見かた. 東京, 日本医事新報社, 2018. p 73-79.
13. 北善幸（分担執筆）：緑内障. 眼科スゴ技 OCT・OCTA. 2. 小椋祐一郎, 瓶井資弘監修. 東京, メディカ出版, 2019. p 24-29.
14. 重安千花（分担執筆）：薬剤毒性角膜症. 眼科診療ビジュアルラーニング 角膜, 結膜. 井上幸次 編集. 東京, 中山書店, 2019. p240-243.
15. 松木奈央子：学会印象記 ESCRS 2018. VISION TIMES Vol 25 No. 4, 東京, 参天製薬株式会社, 2018. p26-27.
16. 加藤悠, 厚東隆志（分担執筆）：眼内レンズ縫着術. 眼内レンズ偏位・脱臼に対する手術-最新版. 臨床眼科 73（増刊号）. 医学書院, 2018 p158-163.

IV. 報告書（官公庁、公的機関、産学連携等）

1. 山田昌和（分担研究者）：平成 29 年度厚生労働省科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業），希少難治性角膜疾患の疫学調査報告書，2018 年 5 月.
2. 山田昌和（研究代表者）：平成 29 年度厚生労働省科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業），成人眼科検診の有用性，実施可能性に関する研究報告書，2018 年 5 月.

V. その他（新聞掲載、メディア出演、受賞、学会主催、巻頭言、対談、オピニオン、特許等）

1. 平形明人：特集「眼科疾患と全身病」巻頭言. 杏林医学会雑誌 特集 全身疾患と皮膚症状・眼科疾患と全身病, 東京, 杏林医学会 49 : 239, 2018.

2. 平形明人：評議員指名講演「生体イメージングと眼病理」巻頭言．日眼会誌，2019．
123:199-201.
3. 平形明人（取材協力）：眼の病気．最新治療データで探す名医のいる病院 2019．東京，医療新聞社，2018． p297-299.
4. 平形明人：理事会から．日眼会誌 122:429-430, 2018.
5. 平形明人:談話室. 第30回日本眼科学会専門医認定試験をおえて. 日眼会. 122:612-614, 2018.
6. 岡田アナベルあやめ：(インタビュー)「健康・メディカル：両目が見えにくくなる原田病－早期治療が重要」八重山毎日新聞，2018年11月20日．
7. 岡田アナベルあやめ：(インタビュー)「健康メモ・早期治療が重要：両目が見えにくくなる原田病」釧路新聞，2018年12月30日．
8. 岡田アナベルあやめ：(インタビュー)「私たち世代の特病対策最前線」vol. 14、毎日の発見，No. 182，2019年3月．
9. 山田昌和：第55回日本眼感染症学会主催，2018年7月14-15日，東京．
10. 山田昌和：第61回日本コンタクトレンズ学会主催，2018年7月15-16日，東京．
11. Vanessa Caceres (include Shigeyasu C.): Focusing dry eye research with patient guidance. Study illuminates patient priorities (comment about dry eye). EyeWorld Magazine. January, 2019.
12. 廣田和成：高齢化社会の糖尿病眼合併症．第32回日本糖尿病合併症学会・第23回日本糖尿病眼学会総会 ～チームで結ぶ 輪と和～ シンポジウム 座長：宇都宮一典，平形明人．
DITN No. 478 東京，メディカルジャーナル，2018，p4.
13. 重安千花：NHKジャーナル「ジャーナル医療健康」ドライアイについて解説，NHK ラジオ第1放送．2019年2月6日．
14. 厚東隆志：糖尿病網膜症の疾患と治療 1．医療教育研究所 e-ラーニング講座．
15. 厚東隆志：糖尿病網膜症の疾患と治療 2．医療教育研究所 e-ラーニング講座．
16. 厚東隆志：加齢黄斑変性の疾患と治療．医療教育研究所 e-ラーニング講座．

17. 安藤良将：第7回杏林医学会研究奨励賞.